

再評価個票

事業名	一級大和川水系 黒梅谷 溪流保全工			事業主体	大阪府
所在地	南河内郡 千早赤阪村 千早				
再評価理由	②事業採択後 10年経過した時点で継続中 採択：平成2年度				
事業概要	目的	都市に直接的に土砂災害を及ぼすおそれのある河川又は溪流について、砂防設備の整備を促進し、土石流等の土砂災害に備える。			
	内容	溪流保全工 L=574 m (床固工 9基、橋梁 4橋)			
		流域面積 A = 2.23km ² 計画雨量 77.7 mm/hr 最大洪水流量 Q = 42.4m ³ /S			
	上位計画	_____			
関連事業	_____				
事業の進捗状況等	経過	事業採択年度：H 2	用地着手年度：H 2	工事着手年度：H 3	完成予定年度：H 15
	進捗状況	○対象事業 全体事業費 9.6 億円 [内、用地費] [3.1 億円] [内、工事費] [6.5 億円]		平成10年度末 投資事業費 7.0 億円 (進捗率 73%) [内、用地費] [3.1 億円] (進捗率100%) [内、工事費] [3.9 億円] (進捗率 60%)	
		平成10年度末 用地買収 完了、整備済延長 L= 262m(全体延長 L=574m) 整備率 46%			
	一連の整備効果発現	施設整備により河道の安定を図り、土砂流出の防止及び出水時における洪水氾濫を防止し、保全対象の安全を確保する。			
課題	_____				
事業概要図	別 添				

事業を巡る社会情勢等の変化	災害発生時の影響（想定氾濫区域内）	①人家戸数 52戸 ②耕地面積 0.3 ha
	③公共施設 ④災害弱者関連施設 ⑤その他	道路 府道 0.1km 町道 0.7km、府道橋 1橋、小学校、郵便局 幼稚園 商店 4棟 研究施設 2棟
	過去の災害実績	①被災実績 S28.9(台風13号)、S36.9(第2室戸)、S47.7(前線豪雨) S57.8(台風10号)、S60.7(雷雨)、H10.9(台風7号)
	②被害戸数 ③耕地被害面積 ④公共施設 ⑤災害弱者関連施設	家屋一部破損 3戸 (S60.7)、家屋全壊流出 1戸 (S57.8) 倒木被害 11.8ha (H10.9 台風7号) 道路、河川護岸破損 被害額 118百万円 (S60.7) なし ⑥その他 なし
災害発生の危険度	過去から土石流災害が多発し、今なお溪床には倒木及び不安定土砂が堆積した状態であるため、今後の降雨により土石流発生の危険性が高い。	
地域の状況	①地域開発の状況	_____
	②地域の協力体制	地区、村からの強い要望があり、事業に対する協力を全面的に頂いている。
	③関連事業との整合性の変化	_____
	④その他	当該地は金剛山の登山口に位置するため、利用者などに配慮し、村事業で砂防施設内に植栽、ベンチなどの修景施設を整備し、維持管理を行っている。
事業効果	別紙－1 参照	
その他特記事項	<p>・昭和60年7月の豪雨により、流域内で山腹崩壊が多発したため、下流域では土石流による被害が発生した。現在も溪流には、不安定な土砂が堆積し、降雨により流下する危険性ある。下流の氾濫区域には人家をはじめ公共施設等が密集しているため、土石流災害による被害は甚大と予想され、土石流氾濫及び河道の溪岸浸食を防止するためにも、集中的な砂防施設整備が急がれる。</p> <p>・当該地付近は、金剛生駒紀泉国定公園として、府民がふれあえる自然が残された希少な地域であり、また金剛山の登山口として、年間を通して多くの利用客があるため、砂防施設整備にあたっては、自然と景観に配慮した整備が地元及び村などから求められている。</p>	